



P R E S S R E L E A S E

* 本リリースは 2014 年 9 月 25 日 (現地時間) に、英国および米国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。

2014 年 10 月 14 日

**CSR とユニバーサル・エレクトロニクス社、
Bluetooth® Smart リモートによる既存ホーム・エンターテインメント機器の管理を実現**

～両社初のコラボレーションにより、

Bluetooth Smart リモート上で QuickSet®設定と赤外線技術を実現～

[CSR plc](#) (ロンドン証券取引所 略号: CSR、NASDAQ略号: CSRE、以下、「CSR」) は本日、Universal Electronics Inc. (NASDAQ略号: UEIC、以下「UEI社」) との協業により、[CSR μEnergy® Bluetooth® Smart](#)プラットフォームでのリモートコントロールのための赤外線 (IR) 設定機能および管理機能を強化することを発表しました。UEI社のQuickSet®機能により、[CSR1011™](#)チップセットを使用しているメーカーは、エンドユーザー向けリモコンをさらに高性能にすることができます。バッテリー寿命を延長するだけでなく、DVDやブルーレイプレーヤー、ケーブルボックス、ステレオその他AV機器など既存の各種エンターテインメント機器との互換性を提供し、いくつものリモコンを使い分ける煩わしさから解放します。

CSRのビジネス・グループ担当シニアバイスプレジデントであるアンソニー・マレー (Anthony Murray) は、次のように述べています。「多くの人は家庭でさまざまな機器をリモコンで制御しており、デジタル・メディアプレーヤーや音響システムなどの機器を既存の赤外線技術で操作しています。UEI社との協業によりCSRは、『両社の最高の機能を組み合わせた』リモートコントロール・ソリューションを生み出し、競合製品との差別化を実現する重要な製品を提供できるようになりました。既存の機器すべてのリモコンを集約できるため、電力消費抑制やレスポンスの向上、Bluetooth Smartによる互換性などのメリットが得られ、さらに『モノのインターネット (Internet of Things) 』に機器を追加する際のゲートウェイを構築することができます」

UEI QuickSet IRのコマンド・アップロード機能は、CSR1011 プラットフォーム用各種リモコン開発キット (SDK) に組み込まれます。CSRリモートSDKに含まれるQuickSetオプションを選択することで、テレビやセットトップボックスの最終製品メーカーがエンターテインメント機器を対象としたUEI社の機器管理データベースを利用できるようになり、その結果世界中のほぼすべてのデジタル・エンターテインメント機器の管理機能の多くにアクセスできるようになります。このシンプルなソリューションによりBluetooth Smartリモートを有効化し、IR (赤外線) デバイスで実行できるようになります。また、設計に低コストの赤外線LEDを組み込むことで、CSR1011 を利用したリモート操

作がQuickSetアプリケーションとシームレスに統合されるため、最小限のユーザー側設定でこれまで赤外線によって遠隔操作されていた互換機器を検出、識別、管理できるようになります。

つまりQuickSetとCSR1011との統合により、OEMメーカーは部品点数削減や複雑さの軽減、開発期間の短縮が可能になり、IRプラスターの追加購入も不要になります。

UEI社の企業製品戦略担当バイス・プレジデントのアーシャム・ハタムバイキ (Arsham Hatambeiki) 氏は、次のように話しています。「Bluetooth Smartの接続性により、インテリジェントなリモコン機器やスマートフォン、ウェアラブル機器など、テレビやセットトップボックスと相互作用する機器にまでエコシステムを拡大できます。QuickSetとCSR1011 Bluetooth Smartチップとのネイティブ統合により、家庭内で使われるさまざまなAV機器、新しいアプリやアクセサリを自動かつシームレスに集約管理できるようになり、さらにスマートリモコン開発に要するコストを削減し市場投入までの期間を短縮できるようになります」

UEI QuickSetは現在、さまざまなプラットフォーム上で、セットトップボックスや通信機能付きテレビ、DVD、ブルーレイプレーヤー、ゲーム機、スマートフォン、タブレットなど 100 万台以上の機器に搭載されており、LinuxやWindows、Android、iOSなどのOSに対応しています。

###

本プレスリリースは 2014 年 9 月 25 日 (現地時間) に、英国および米国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。原文は、<http://www.csr.com/news/pr/2014/csr-and-universal-electronics-enable-control-existing-home-entertainment-products> をご参照下さい

関連リソース:

*[CSR μEnergy®](#)製品群についての詳細 (英文)

<http://www.csr.com/products/csr-energy-product-family>

*[CSR1011™](#)の仕様等の詳細 (英文)

<http://www.csr.com/products/csr101x-product-family>

CSRについて:

CSRは、お客様が世界中のエレクトロニクス市場で成功をおさめるための様々な課題を解決し、変革の核となる技術を提供するため、妥協のない技術革新を進めています ([push every boundary™](#))。CSRの技術者たちが精力的に開発しているのは、ボイス&ミュージック、ドキュメント・イメージング、車載インフォテインメント、Bluetooth(R) Smart、屋内測位システムを中心とした高機能な半導体、ソフトウェア、サービスです。CSRは、世界各地の先進のお客様と連携し、お客様の優れた発想を、市場をリードする製品へと結実させるため、高機能かつ他製品との差別化を図ることのできるテクノロジー・プラットフォームを提供しています。詳細については、<http://www.csr.com/japan/> をご覧ください。また、CSRの最新の情報は、[テクニカル・ブログ](#)、[担当者ブログ](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも発信しています。CSRの無線オーディオ・コーデックであるaptX(R)の詳細については、<http://www.aptx.com/ja> をご覧ください。

Universal Electronics 社について

1986 創立の Universal Electronics Inc. (UEI) は、ネット対応家庭 (connected home) 向けワイヤレス管理技術の世界的リーダー企業です。UEI は、消費者の皆様がエンターテインメント機器やデジタルメディア、ホームシステムを管理するための革新的ソリューションの設計、開発、提供を行っています。赤外線管理ソフトウェアに関する UEI の多様な特許技術およびデータベースは、電子機器、有料放送、コンピュータ業界に属する Fortune 500 企業の多くで導入されています。UEI では、One For All® のブランドネームのもと、販売代理店や小売店を通じてワイヤレス管理製品の販売およびライセンス供与を行っています。詳しい情報は、以下のウェブサイトをご参照ください。 www.uei.com

将来予想に関する記述

本プレスリリースには、CSR の各種 Bluetooth® Smart プラットフォーム及びそれが各種家電製品または機器に搭載された場合に発揮される性能、(UEI 社の QuickSet® リモコンに搭載された CSR μ Energy® CSR1011™ テクノロジーの性能を含む) ならびにその他の将来発生しうる事象、またはそれらが CSR に及ぼす潜在的影響について、過去の事実以外の情報であって、かつ米国の 1995 年民事証券訴訟改革法 (United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995) において「将来予想に関する記述 (forward looking statements)」との解釈が成り立ちうる声明 (将来の事業または業績に関する経営陣の計画及び目標に関する所信表明、またはそれらに関する仮定を含む) を含んでいます。これらの予想に関する記述は、上記につき各々「予定である」、「提供できる」、「提供する」、「可能にする」、「強化する」、「実現する」、「設計されている」、あるいはそれらに類似した表現で特定できます。CSR の各種 Bluetooth® Smart プラットフォーム及びそれが各種家電製品または機器に搭載された場合に発揮される性能 (UEI 社の QuickSet® リモコンに搭載された CSR μ Energy® CSR1011™ テクノロジーの性能を含む)、機能、または特徴の変更・向上等に際して将来発せられる一連の発表は、そのいずれもが CSR およびその顧客の継続的評価の対象に服すものであり、実現されるか否かは不確実であり、かつ CSR またはその顧客の確約と見なすことはできず、証券購入の判断に利用するべきではありません。かかる予想に関する記述は、CSR の経営陣の現時点での予想と見解を示すもので、CSR の事業戦略と CSR が事業を行う環境に関与する多数の仮定の上に成り立っているため、未知または既知のリスク、偶発性、不確実性、およびその他要因が複雑に関連し、その多くは CSR による管理の及ぶ範囲を超える事項に属します。これらの要因の一部は、SEC の Web サイト (<http://www.sec.gov>) で公開されている CSR の定期レポート (「Risk Factors (リスク要因)」または「Forward Looking Statements (将来予想に関する記述)」という見出しの下、またはその他の箇所) で詳述されていますが、それらに限定されません。予想に関する各記述は、その日付の時点での記述です。法に定めのある場合を除き、CSR は、ここに記載されている予想に関する記述について更新または改訂があった場合でも、公式にリリースする責任を負いません。

*Bluetooth(R) および Bluetooth ロゴは、Bluetooth SIG が所有する商標であり、CSR にライセンスされています。

Wi-Fi(R), Wi-Fi Alliance(R), WMM(R), Wi-Fi Protected Access(R), WPA(R), WPA2(R), Wi-Fi Protected Setup(TM) 及び Wi-Fi Multimedia(TM) は Wi-Fi Alliance の登録商標です。また、QuickSet® は UEI 社の登録商標です。

*本文書に記載されているその他の製品、サービス、名称は、該当するそれぞれの所有者の商標である場合があります。

<報道関係お問い合わせ先>

広報代行 株式会社プラップジャパン 谷本

電話: 03-4570-3191 E-mail: csr_pr@ml.prap.co.jp

<製品に関するお客様、ユーザー様お問い合わせ先>

シーエスアール株式会社

深田 学

電話: 03-6403-7100 Email: prjp@csr.com